

Governor's Monthly Letter

5
2015

国際ロータリー第2560地区 2014-2015年度「ガバナー月信」

Rotary 2014-2015
Rotary International District 2560

委員会・イベント報告

インターフェス台湾研修報告
全国ローターアクト研修会報告
米山カウンセラー研修会報告
ロータリー財団セミナー報告
第7分区交流会報告
第2回会員入会1年～3年研修報告

笠原 廣 (長岡 RC)
高橋 清文 (新潟 RC)
野崎 裕 (新潟東 RC)
渡辺 敏彦 (新潟南 RC)
吉田 武彦 (小千谷 RC)
吉田 武彦 (小千谷 RC)

コーディネーターニュース

私なりにまとめた RI 戦略計画とその実行
公共イメージコーディネーター補佐 (ARPIC)

鈴木 秀憲 (RID2570 吹上 RC)

佐々木昌敏ガバナーメッセージ 国際大会によせて

ロータリー文庫通信
ハイライト米山
新入会員報告

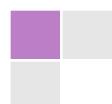


国際ロータリー第2560地区
ガバナー 佐々木 昌敏

目次

1. 目次
2. ガバナーメッセージ 佐々木 昌敏
3. インターアクト台湾研修報告 その1
4. インターアクト台湾研修報告 その2
　　インターフト委員会 委員長 笠原 廣（長岡 RC）
5. 第27回全国ローターアクト研修会報告 その1
6. 第27回全国ローターアクト研修会報告 その2
　　ローターアクト委員会 委員長 高橋 清文（新潟 RC）
7. 米山カウンセラー研修会報告
　　米山記念奨学委員会 奨学生選考委員 野崎 裕（新潟東 RC）
8. 『RI 戦略計画とその実行』【コーディネーターニュース5月号】その1
9. 『RI 戦略計画とその実行』【コーディネーターニュース5月号】その2
　　ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 鈴木 秀憲（吹上 RC）
10. 新会員紹介 その1
11. 新会員紹介 その2
12. 文庫通信 332号
13. ハイライト米山 181-1
14. 181-2
15. 2014-2015年度 3月末会員数および出席報告 その1
16. 2014-2015年度 3月末会員数および出席報告 その2

* PDF版では目次の各記事名をクリックする事で
該当のページへ直接移動します。
また各ページ下部の目次へをクリックする事で
このページまで戻る事が出来ます。



国際大会に寄せて

国際ロータリー第 2560 地区 2014-15 年度
ガバナー 佐々木 昌敏

みなさん こんにちは！

残雪輝く越後の山々、小鳥たちの歓声、萌えたつ緑。うれしい雪国の春です。

みなさん いかがお過ごしでいらっしゃいますか。
ロータリー年度もいよいよ仕上げの時期を迎えております。



1. 会員増強目標は達成できたか。よもやゼロ達成ということは？
2. 財団、米山の寄付目標はどうか。よもやゼロ達成ということは？
3. 奉仕活動に手落ちはないか？
4. 次年度への引継ぎはどうか？

ロータリーは単年度です。立派な仕上げが自らの主張になります。

さて、国際大会が 6 月 6 日（土）からサンパウロで開催されます。世界 120 万人のロータリアンから 5 万人くらいが地球の反対側ブラジルに集まって、ロータリーを楽しみ、祝います。当 2560 地区からは、ご一行 8 名様で仲良く参加してきます。お揃いの帽子、ネクタイ、小千谷縮のシャツを用意しました。ブラジルのエネルギーを肌で感じ、カーニバル、サンバをみて、豪快な肉料理、山盛りのフルーツをいただく。そして、イグアスの滝、古都探訪など楽しみがたくさん。片道 24 時間の旅は、さぞ疲れることでしょとよく言われる。

しかし、考えてみると、

1. これだけ長い空の旅を経験すると、地球の大きさがわかるだろう。
2. 空の長旅を克服できれば、ポストガバナー年度として、私的に計画している、南太平洋の島々を盡々と訪ねんとすることへの時間的抵抗が薄らぐのではないかと思う。
(注)
3. 良い人間関係が作れるのでないかと期待できる。

こともあるって、リスボン、シドニーにひきつづくこの国際大会も楽しみにしている次第です。おみやげ話は、ごゆっくりお待ちください。

それでは ごきげんよう。

(注)ガバナー年度は、6 月末をもって終了します。7 月以降、時間的余裕を生かして、南州事変ではじまる太平洋戦争のツメあとをゆっくりとていねいに見て歩きたいと思っています。平和を語るのであれば、戦争の悲惨さ、過酷さと正座する必要があろうと思っているからであります。

インターラクト台湾研修報告

国際ロータリー第 2560 地区 青少年奉仕委員会
インターラクト委員会 委員長 笠原 廣（長岡 RC）

3月19日～22日三泊四日の行程で、インターラクトの生徒43名(新潟19名と群馬24名)、顧問教諭3名、ロータリアン8名の総勢54名と言う近年にない大人数での訪台でした。羽田空港ロビーで訪台団全員揃っての団結式は、団長である国際ロータリー第2560地区青少年奉仕委員会の高坂委員長の挨拶で“国際交流台湾研修”がスタートしました。

約3時間の空の旅を満喫して台北・松山空港に到着すると、国際ロータリー第3490地区三重中央扶輪社のロータリアンが「国際扶輪2560・2840地区日本青少年服務團訪問交流」の横断幕を手に盛大に出迎えてくれました。

第一回目の感動！



その日は、定番の「夜市」を見学した後ホテルへチェックイン、直ちに生徒たちは三日目の「お別れパーティー」に備えての出し物練習が始まりました。充分な練習場所もなく、ホテル脇歩道での練習、さながらストリートパフォーマンスのよう、道行く人も遠回りしての協力に感謝、感謝の夜でした。



二日目の午後は、清傳高級商業学校へと向かいましたが、校門より遙か手前の道路からホームステイ受入のパートナーが日本の生徒の名前を書いた大きな札を精一杯に高く突き上げて出迎えてくれました。道路の両サイドには『みなさん、こんにちは。ようこそいらっしゃいました。』と合唱しながら手拍子で歓迎してくれる中を、照れと感激

で頬をほころばせながら正門へと向かいました。

第二回目の感動！

歓迎会場では、国際ロータリー第 3490 地区ガバナーの挨拶に続いて校長先生並びに三重中央扶輪社社長の歓迎あいさつを頂戴し、ホームステイ受入家族とインターラクトの生徒が一緒に写真撮影後、それぞれのホームステイ先へと連れ立って行きました。

三日目は、三重中央扶輪社ロータリアンの案内で

『淡水』を訪れ、台湾がポルトガル、オランダ、スペイン、明朝、清朝、日本など、諸外国の支配に翻弄されながらも独自の文化を築き上げた歴史の一端を覗いてきました。

夕方からは、ホームステイを終えたインターラクターと合流し、盛大に「お別れパーティー」が開催されました。清傳高級商業学校と新北市立三重高級中等学校両校の生徒による歌や踊り並びに民族舞踊などの歓迎と群馬・新潟チームの出し物が披露され、台湾の生徒も一緒に成って「ようかい体操」を踊る姿は日台交流の一体感を感じさせるものでした。

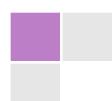
パーティーが終えてもパートナーとの別れの名残惜しさに堪らず涙ぐむ生徒などがあり、なかなか迎えのバスも出発できないほどの感動に包まれました。

第三回目の感動！



最後に、この国際交流台湾研修に参加したすべての方々、その事業を支えて下さった各提唱クラブ並びに各学校の皆様のご支援に感謝申し上げます。

合掌



「第 27 回全国ローターアクト研修会に参加して」

国際ロータリー第 2560 地区 ローターアクト委員会
委員長 高橋 清文（新潟 RC）

第 27 回全国ローターアクト研修会が去る 3 月 21 日（土）・22 日（日）の両日に福島県郡山市に於いて開催されました。

第 1 日目に、会場ホテルハマツにて 13 時より開会式が行われ、国際ロータリー第 2530 地区ローターアクト千田代表の点鐘により賑々しく開始されました。会場には総勢 600 名の熱気が溢れんばかりで、皆さんの期待度が感じ取られました。



メインプログラムとして第 1 部は、「福島は今どんな状況なのかー若手世代が内側から見つめて」という題目で、基調講演が行われました。講師はご当地出身のジャーナリスト伊藤江梨さんです。伊藤さんは、一般社団法人共同通信社に記者として入社後、海自イージス艦機密漏えい事件や伊方原発のブルサーマル発電等を取材担当されていたようで、鋭い視点からの内容は、アクターを釘付けにしておりました。

メインプログラム第 2 部は、ワークショップとして各プログラムに分かれ、それぞれ体験しておりました。今大会では、ロータリアンもアクターも一緒にプログラムをこなす形式を取っておりました。未来のためのまちづくり・未来を担うひとづくり・フラダンス体験・伝統工芸体験のコースが用意されており、私はフラダンスの体験を行わせて頂きました。日頃、体験出来ない事でしたので、大変楽しい時間をアクター達と共に過ごさせて頂きました。その他別メニューとして、視察プログラムがあり、東京電力第 2 原子力発電所並びに、被災地の視察が行われました。視察メンバーからは、まだまだ復興に時間がかかる様子を見て、本当にやりきれない気持ちになったとの声が聞かれました。19 時からは、参加者全員での大懇親会となりました。各地区からのアピールタイムがあり、檀上にて様々なパフォーマンスを加えたアクターの姿は元気そのもので、将来の彼らの行く末を頼もしく想えてなりませんでした。



第 2 日目は、各地区の代表者会議・全大会があり、前年度の全国研修会報告、アジア・環太平洋国際会議の報告が行われました。

いよいよ閉会式となり、次年度全国研修会開催地区（第 2650 地区）より意気込みのご挨拶の後、千田代表の点鐘にて 2 日間に渡る全日程が終了となりました。我が 2560 地区からは、30 名余りのアクトメンバーが参加しておりましたが、皆さんが全国研修会での体験を有意義なものと受け止めていた様子で、私も同行出来た事に感謝しつつ、帰路につきました。



米山カウンセラー研修会のご報告

国際ロータリー第 2560 地区 米山記念奨学委員会
奨学生選考委員 野崎 裕（新潟東RC）

2014-15 年度米山カウンセラー研修会が、平成 27 年 4 月 11 日（土）に新潟市のANAクラウンプラザホテルに於いて開催されました。

当日は佐々木 昌敏ガバナー、山本 和則ガバナーエレクトのご列席をいただき、ご参加いただいた新たな世話クラブのカウンセラー 12 名は、佐々木ガバナー、山本ガバナーエレクトの挨拶、安藤 米山奨学委員長の挨拶と続き研修会に入りました。

研修会では、丹治 奨学生選考委員長より「カウンセラー制度・役割」について、世話クラブ・カウンセラーの意義、奨学生の年間スケジュールまたカウンセラーを経験しての具体的な注意点等ご説明させていただきました。

続いて、二組の奨学生とカウンセラーによる体験発表をしていただきました。

奨学生 張 博（チョウ ハク）さん（世話クラブ：新潟万代RC）

カウンセラー 千田 芳資さん（新潟万代RC）

奨学生 レジェス メンデス ホセ ルイスさん（世話クラブ：三条南RC）

カウンセラー 熊倉 高志さん（三条南RC）

奨学生のお二人は、奨学生になって感じたこと、カウンセラー・世話クラブでのエピソードなどユーモアを交えながら発表していただき、また、カウンセラーのお二人は、心から奨学生を気に留めてくださいり、ロータリーと日本の理解の良きアドバイザーになってくださっていることが発表から伝わりました。

最後に質疑応答をし、慣習・生活様式、奨学生との関わりあい方などご質問を頂きました。奨学生をお引き受けくださった世話クラブ、カウンセラーの皆様、大変ありがとうございます。

「日本のお父さん・お母さんになって楽しい親子の付き合いを！！」

で、よろしくおねがいいたします。



コーディネーターニュース 2015年5月号 (2015年4月10日配信)
私なりにまとめたRI戦略計画とその実行
 公共イメージコーディネーター補佐 (ARPIC)
 RID2570 鈴木秀憲 (吹上RC)

2001-02 年度、国際ロータリーは奉仕の第 2 世紀を迎える、組織を導く長期的な計画の立案を始めました。「The RI Strategic Plan」当初は長期計画と和訳され、昨今は戦略計画と訳されます。以来この戦略計画は定期的に見直され、更新されています。(Strategic Plan の直訳は戦略計画です。長期計画の方が理解しやすいと感じますが、戦略計画とした方が、重要性が高いと感じる様な気もします)

2009 年、RI 理事会はこの大幅な見直しを行い、RI とロータリー財団が進むべき進路が一致するよう改訂し 2010 年 7 月 1 日から有効としています。

2015 年 3 月 30・31 日に行われた会員基盤向上セミナーで、ロータリーコーディネーターの金杉誠氏に伺ったお話 (RI 戦略項目の 3 つの項目は夫々関連性を持っている) に自分の考えを加えてまとめました。

RI 戦略計画は、3 つの優先項目と 5 つの中核的価値観で構成されます。

3 つの優先項目

- クラブのサポートと強化 (ロータリーコーディネーターが支援)
- 人道的奉仕の重点化と増加 (ロータリー財団地域コーディネーターが支援)
- 公共イメージと認知度の向上 (公共イメージコーディネーターが支援)

注目すべき点は、3 つの項目は夫々関連性を持っているという事です。

即ち、人道的奉仕をすれば (結果として、世間の関心と評価は高まり) 自ずと公共イメージが上がります。公共イメージが上がると (賛同者が増え、会員増強に繋がり) クラブのサポートと強化に繋がります。クラブが強化されれば (会員が増強されれば) 人道的奉仕が更に進み、その結果公共イメージは上がり、会員が増えクラブは強化されます。つまり、良い循環になるという事です。

この循環は、優先項目の何処から始めても (結果として) 良い循環になります。大切な事は、先ず自ら始めるという事だと思います。

3 つの優先項目には、具体的な目標が全部で 16 項目明示されています。どれも実現可能な事ばかりです。着手し易い身近な事から始めましょう。

先ずは自分自身が公共イメージの向上を

公共イメージは他人に云われて認識されるものではありません。世間の方々が我々の言動を見て、良いと感じて下さる結果です。

我々の言動とは抽象的な表現ですが、具体的には戦略計画を構成している 5 つの中核的価値観を、ロータリアン個々が大切に磨き実行する事であると思います。

○奉仕 私達ロータリアンの重要な要素です。RI を通じて、或いは地区で、或いはクラブで、若しくは個人で奉仕する喜びを実感しましょう。

○親睦 ここで指す親睦は、単なる飲み食いや遊びによる親睦だけでは無く、奉仕を共に行う事によって心の底から得られる親睦です。場合によっては民族や国家をも超えて得られるものも有ると思います。

○多様性 私達の生き方は様々です。職業も色々です。環境も仕組みも色々あります。自分の考えや身近の方々の考えだけでは無く、多種の方々の存在や考えを認め、理解し合う事が大切です。地域や国を超えて理解し合う事で、自分自身の世界も広がると考えます。

○高潔性 ロータリアンは、仕事に於いても、人間関係に於いても常に高い倫理観を以って活動しています。これは他人に押し付けるものでは無く、自分で実践するのみです。黙っていても他人は観ています。

○指導力 ロータリアンは、夫々が夫々の分野に於いて優れたリーダーです。

指導力を更に磨き、ロータリー活動に、或いは職業の場で、或いは地域社会に於いて、この指導力を遺憾無く発揮しましょう。

最後に会員増強について一言

会員増強は、どんな組織にとっても必要な事です。

しかし、大切な事は、会員増強を会員数が少ないと云う組織の都合で行うのではなく、ロータリーへ入会して頂いて「私達と一緒に良い事をしましょうよ。」と云う気持ちやお誘いの呼びかけが無くてはならないという事です。

○ロータリーに入会すると

- ・素晴らしい考え方や実績を持つ方々との出会いがあります。
- ・自分や職業を高める機会を得られます。
- ・自分の住む地域に貢献する行事に、参加する事が出来ます。
- ・世界に於いて、困っている事を解決する行事に参加する事が出来ます。

こんな考えで、共に奉仕できるメンバーをお誘い頂きたいと考えます。

新会員報告その1

クラブ名：新潟南ロータリークラブ
 氏 名：長谷川 久也
 職業分類：広告企画制作
 スポンサー氏名：森田 順一
 入会日：2015年 3月 4日

クラブ名：糸魚川中央ロータリークラブ
 氏 名：麻績 豊
 職業分類：調剤薬局
 スポンサー氏名：杉本 光廣
 入会日：2015年 4月 1日

クラブ名：柏崎中央ロータリークラブ
 氏 名：高橋 義孝
 職業分類：タクシー
 スポンサー氏名：木村 あゆみ
 入会日：2015年 3月 17日

クラブ名：豊栄ロータリークラブ
 氏 名：高橋 政仁
 職業分類：種苗店
 スポンサー氏名：佐藤 英明
 入会日：2015年 4月 1日

クラブ名：燕ロータリークラブ
 氏 名：吉塚 道夫
 職業分類：ビルメンテナンス
 スポンサー氏名：遠藤 重治
 入会日：2015年 3月 19日

クラブ名：糸魚川ロータリークラブ
 氏 名：中濱 智
 職業分類：土木建設業
 スポンサー氏名：山田 紀之
 入会日：2015年 4月 1日

クラブ名：越後春日山ロータリークラブ
 氏 名：梅谷 守
 職業分類：私塾
 スポンサー氏名：長谷川 寿子
 入会日：2015年 3月 19日

クラブ名：長岡西ロータリークラブ
 氏 名：山田 雅昭
 職業分類：旅行業
 スポンサー氏名：小林 敏夫
 入会日：2015年 4月 2日

クラブ名：直江津ロータリークラブ
 氏 名：新行 昭広
 職業分類：保険業
 スポンサー氏名：
 入会日：2015年 3月 26日

クラブ名：村上ロータリークラブ
 氏 名：横井 賢
 職業分類：土木・測量
 スポンサー氏名：加藤 幹司
 入会日：2015年 4月 2日

クラブ名：新潟南ロータリークラブ
 氏 名：清水 良樹
 職業分類：旅行業
 スポンサー氏名：渡辺 敏彦
 入会日：2015年 4月 1日

クラブ名：中条胎内ロータリークラブ
 氏 名：小野 和成
 職業分類：産業廃棄物中間処理業
 スポンサー氏名：林 保英
 入会日：2015年 4月 3日

クラブ名：津南ロータリークラブ
 氏 名：伽賀 吉真
 職業分類：生命保険
 スポンサー氏名：樋口 賢一郎
 入会日：2015年 4月 1日

クラブ名：中条胎内ロータリークラブ
 氏 名：大平 哲弘
 職業分類：総合建設業
 スポンサー氏名：山崎 之寛
 入会日：2015年 4月 3日

新会員報告その2

クラブ名：三条南ロータリークラブ
氏 名：太田 義人
職業分類：各種学校経営
スポンサー氏名：松崎 孝史
入会日：2015年 4月 6日

クラブ名：高田東ロータリークラブ
氏 名：福澤 一郎
職業分類：生花販売
スポンサー氏名：東山 忠之
入会日：2015年 4月 6日

クラブ名：高田東ロータリークラブ
氏 名：延澤 儀一
職業分類：写真
スポンサー氏名：東山 忠之
入会日：2015年 4月 6日

クラブ名：高田東ロータリークラブ
氏 名：滋野 康賢
職業分類：仏教
スポンサー氏名：森田 耕司
入会日：2015年 4月 6日

文庫通信

(332号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

必読のロータリー情報

◎「信天翁（AHODORI）よちよち歩く」 斎木亀治郎 姫路R.C. 1970 209p

◎「ロータリーの初心をたずねて」 小堀憲助 東京千種会 1971 54p

◎「ロータリーにおける思考と行動」 菅野多利雄 1972 128p

◎「おゝロータリアン（職業奉仕とは）」 金沢北R.C. 1975 84p

◎「ロータリーの本」 森 光繁 今治R.C. 1971 126p

◎「ようこそロータリーへ・新装」 佐藤千壽 東京江北R.C. 2000 87p

◎「純粹ロータリー理論からみたロータリーの経営哲学」 小堀憲助 千種会
109 79p 20

[上記申込先：ロータリー文庫]

◎「ロータリーの森を歩く」 佐古亮尊 大村北R.C. 2005 345p

[申込先：長崎新聞社出版室 FAX(095) 848-4856]

◎「ロータリーの心と原点」 廣畠富雄 2014 171p

[申込先：(株)エムケイスペース FAX(092) 737-9557]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階
TEL (03)3433-6456 • FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館＝午前 10 時～午後 5 時 休館＝土・日・祝祭日

<ロータリー文庫よりお願い>

書籍入手のお問い合わせ、コピーサービスお申し込みは、ロータリー会員のみに限ります。

コピーサービスの申込は、ホームページまたはFAXでお願いします。

FAX 番号：03(3459) 7506

なお、お申し込みの際は書名・著者名の他に分類番号を御記入ください。



ハイライトよねやま 181

2015年4月13日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

寄付金速報 — 2014-15 年度も残り 3 カ月 —

3 月までの寄付金累計は前年同期と比べ 4.3% 増、約 4,900 万円の増加です。普通寄付金が 2.5% 増、特別寄付金が 5.4% 増となりました。今月も個人・法人からの高額寄付金、また、創立記念寄付を多くいただいたことにより、寄付累計額は先月と同様、直近 6 年間でトップのまま推移しています。今年度残り 3 カ月は、特別寄付金が主な寄付金収入となります。引き続き、当会事業へのご支援をよろしくお願い申し上げます。

新奨学生オリエンテーションがスタート

2015 学年度の奨学生は 730 人となりました。国・地域別では中国が 39.7%、次いで韓国が 14.4%、ベトナム 11.1%、台湾 4.8% の順となっています。中国・韓国籍の割合が 3 年連続で減少しており、両国の来日留学生数そのものが減少しているだけでなく、地区選考委員会が国・地域の偏りに配慮して選考していることが伺えます。プログラム別では、学部・修士・博士課程ロータリー米山記念奨学生 689 人（学部課程：257 人、修士課程：253 人、博士課程：179 人）、地区奨励奨学生 14 人、クラブ支援奨学生 8 人、海外学友会推薦奨学生 5 人、海外自由応募奨学生 14 人となっています。

4 月～5 月中旬にかけて、各地区でオリエンテーションが開催されます。米山奨学生としての義務やこの事業の意義を理解してもらい、確約書に署名をした後、正式に米山奨学生となります。また、オリエンテーションでは学友会メンバーも受付や学友会の説明に活躍しています。どうぞ温かくお迎えくださいますようお願いいたします。

タイ米山学友会総会報告 — 創立 3 周年を迎えて —

3 月 15 日、タイ米山学友会がバンコク市内で総会を開催しました。学友・来賓の計 28 人が集まり、創立 3 周年を祝いました。

同学友会ではこの 3 年間、定期的な理事会の開催のほか、児童養護施設の子どもたちへの支援活動や海岸清掃（エコキャンプ）、経済的に困窮する大学生への奨学生支給など、さまざまな奉仕活動を行ってきました。現在の会員数は、創立時から少し増えて 40 人。学友同士の親睦活動や、タイや日本のロータリークラブとの交流も盛んです。総会では今後の活動として、大学生への奨学生支給に代えて、貧しい地域の小学生への奨学生支給や、HIV/AIDS に感染した子どもたちのための児童養護施設への支援を行うことなどが報告されました。



学友を激励するビチャイ・ラタクリ元 RI 会長

総会後の懇親会には、学友会創立に多大な尽力をしたビチャイ・ラタクリ元国際ロータリー会長が激励に駆けつけました。当会の小沢一彦理事長も総会・懇親会と出席し、タイ学友との交流を深めました。



第 2 代よねやま親善大使が決定！

2 月 15 日締切の「第 2 代よねやま親善大使」には 40 人の学友・奨学生から応募があり、広報委員会、常務理事会にて厳正なる選考の結果、下記 3 の方に決定しました。任期は 2015 年 7 月から 2 年間です。なお、初代よねやま親善大使・楊小平さんも、1 年間任期を延長して活動していましただけのことになりました！7 月から、4 人の親善大使がロータリー米山記念奨学事業を PR します。ぜひみなさんの地区へ招へいしてください。親善大使に関するご連絡は当会事務局広報担当まで。

 スッタ・グナセカラさん 2010 年、日本留学を希望する若者のために、母国に「スリランカ・別府日本語学校」を設立。これまでに 45 人の卒業生を日本留学に送り出している。自身も別府大博士課程で研究に邁進中。 <small>スリランカ出身 (2010-11/別府 RC)</small>	 于 咏さん (ウェイ) 愛知ロータリー E クラブ創立会員。医療系専門学校で教鞭を取る傍ら、『報恩・奉仕・繁栄』のテーマで卓話にまり、インドの R C でも米山奨学事業を紹介するなど、国内外への米山広報に取り組む。 <small>中国出身 (2005-07/名古屋中 RC)</small>
 金 福 漢さん (キムボクハン) N P O 法人織の音アート・福祉協会理事長 兼・織の音工房施設長として、知的障害者の自立支援と手織り伝統技術の継承に努める。韓國の大蔵賞を受賞した折り紙の名人である。 <small>韓国出身 (1995-97/大宮北 RC)</small>	 初代よねやま親善大使 楊 小 平さん (中国/2011-12/東広島 21 R C) も、好評につき、任期を 1 年間延長して活動していただけます。新しい 3 人の先輩大使としても活躍が期待されます。
4 人のよねやま親善大使をよろしくお願ひします	

よねやまフォトコンテストにご応募ください

ロータリー米山記念奨学会では、「第 1 回よねやまフォトコンテスト」を実施し、米山奨学生・学友・ロータリアンの皆さまからの写真を広く募集します。入賞作品は、当会 HP や公式 facebook ページで紹介するほか、米山奨学会が作成する事業ポスター、全会員に配布するパンフレットなどにも掲載します。米山記念奨学事業の魅力が伝わるみなさまのベストショットをお待ちしています！詳細は、当会ホームページの「重要なお知らせ」をご覧ください。締切は 5 月 15 日（金） です。



国連ユニタール主催

アフガニスタン写真展

国連ユニタールによるアフガニスタン奨学プログラム参加研修生から提供された写真展で、東京米山友愛 R C ・ 東京米山ロータリー E クラブが共催しています。アフガニスタンに根付きつつある平和をぜひご覧ください。

期 間：2015 年 4 月 18 日（土）～4 月 24 日（金）10:00～17:00（最終日は 15 時まで）

場 所：国連大学 2F 展示ギャラリー（東京都渋谷区神宮前 5-53-70）

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F

Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp

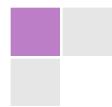
URL : <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>

編集担当：野津（のづ）・峯（みね）

3月末会員数および出席報告 その1

第2560地区 2014-15年度 3月末 会員数および出席報告

R C	例会数	出席率	先月末数		入会数		退会数		今月末数		7月1日会員数		増減 総計
			総数	女性	総数	女性	総数	女性	総数	女性	総数	女性	
第1分区(9クラブ)		84.71	356	38	0	0	3	1	353	37	352	37	1
新発田	5	96.16	90	0					90	0	89	0	1
村上	4	85.16	33	7					33	7	33	7	0
水原	4	75.64	24	1					24	1	24	1	0
中条	4	92.43	33	3					33	3	34	3	-1
新発田城南	5	85.37	44	7			2	1	42	6	43	7	-1
豊栄	5	82.30	26	3			1		25	3	26	3	-1
新発田中央	3	81.08	50	5					50	5	50	5	0
中条胎内	4	82.76	29	6					29	6	27	5	2
村上岩船	4	81.48	27	6					27	6	26	6	1
第2分区(9クラブ)		83.76	459	19	1	0	5	0	455	19	423	15	32
新潟	5	85.49	98	0			2		96	0	92	0	4
新潟東	3	91.69	64	7			1		63	7	55	4	8
新潟南	4	93.46	95	0	1		1		95	0	90	0	5
佐渡	4	82.50	10	0					10	0	10	0	0
新潟西	4	98.72	40	2					40	2	32	1	8
佐渡南	4	88.34	43	4					43	4	42	4	1
新潟北	5	61.97	45	0			1		44	0	40	0	4
新潟中央	5	75.38	26	0					26	0	24	0	2
新潟万代	5	76.32	38	6					38	6	38	6	0
第3分区(6クラブ)		75.01	134	8	0	0	1	0	133	8	131	8	2
新津	4	73.92	23	0			1		22	0	22	1	0
村松	5	84.00	10	0					10	0	9	0	1
五泉	4	77.90	18	3					18	3	20	3	-2
白根	4	80.68	44	3					44	3	43	2	1
新津中央	5	78.58	28	1					28	1	28	1	0
阿賀野川ライン	4	55.00	11	1					11	1	9	1	2
第4分区(11クラブ)		77.16	367	23	1	0	1	0	367	23	363	20	4
三条	3	89.17	52	0			1		51	0	54	0	-3
燕	4	69.64	30	1	1				31	1	29	1	2
加茂	4	78.78	33	6					33	6	29	5	4
三条南	4	91.49	52	1					52	1	51	1	1
分水	4	70.10	32	2					32	2	31	2	1
見附	4	70.00	19	1					19	1	20	1	-1
吉田	4	89.80	33	1					33	1	32	1	1
三条北	5	79.08	65	4					65	4	67	3	-2
巻	4	80.00	9	0					9	0	10	0	-1
田上あじさい	4	50.00	7	1					7	1	7	1	0
三条東	4	80.65	35	6					35	6	33	5	2



3月末会員数および出席報告 その2

第2560地区 2014-15年度 3月末 会員数および出席報告

R C	例会数	出席率	先月末数		入会数		退会数		今月末数		7月1日会員数		増減 総計
			総数	女性	総数	女性	総数	女性	総数	女性	総数	女性	
第5分区(7クラブ)		85.33	318	32	2	0	4	0	316	32	299	30	17
長岡	4	84.85	45	3			4		41	3	42	2	-1
柏崎	4	84.97	48	0					48	0	45	0	3
長岡東	4	87.70	67	8					67	8	63	7	4
柏崎東	4	93.27	52	5	1				53	5	45	5	8
栃尾	4	78.05	22	0					22	0	22	0	0
長岡西	4	84.45	46	6					46	6	43	5	3
柏崎中央	4	84.02	38	10	1				39	10	39	11	0
第6分区(6クラブ)		79.08	165	6	0	0	2	0	163	6	154	7	9
十日町	4	89.70	35	1					35	1	33	1	2
小千谷	4	75.08	47	3			1		46	3	42	3	4
雪国魚沼	4	70.00	23	1					23	1	23	1	0
十日町北	4	91.71	23	0					23	0	22	1	1
津南	4	75.00	28	1			1		27	1	24	1	3
越後魚沼	5	73.00	9	0					9	0	10	0	-1
第7分区(8クラブ)		83.36	319	25	2	0	3	0	318	25	306	27	12
高田	4	100.00	64	0					64	0	53	0	11
直江津	5	73.77	48	1	1		1		48	1	49	2	-1
新井	4	72.06	34	3					34	3	29	3	5
糸魚川	3	76.20	40	3			1		39	3	39	3	0
高田東	5	83.89	36	3					36	3	37	3	-1
糸魚川中央	4	77.27	36	0			1		35	0	33	0	2
頸北	4	91.10	14	1					14	1	15	1	-1
越後春日山	4	92.55	47	14	1				48	14	51	15	-3
合 計			2,118	151	6	0	19	1	2,105	150	2,028	144	77

	会員数	うち女性
当月入会数	6	0
当月退会数	19	1
当月純増減数	-13	-1
当月末会員数	2,105	150
当月出席率	81.32	

